

令和2年度事業報告書

(自) 令和2年4月1日～(至) 令和3年3月31日

1 活動概要

1) 理事会・総会・監査・人事・ストラテジーWG 関係の経過

* 令和2年度より、新たなミッション・ビジョン・事業理念のもと企業主体の運営体制を開始する。

月日	会合	内容
4月10日	第12回理事会(書面表決)	監事の退任と補欠選任
4月23日	期末監査	臼田監事と上原監事による期末監査実施
5月12日	第13回理事会(書面表決)	定款変更案及び主たる事務所移転承認
5月28日	第14回理事会(書面表決)	2019年事業報告及び収支決算の承認 理事任期満了による改選
6月1日	第1回ストラテジーWG全体会議	活動基本方針・予算案討議
6月12日	定時社員総会(書面表決)	2019年事業報告及び収支決算の承認 理事任期満了による改選 2020年度 事業計画及び収支予算
6月12日	第15回理事会(書面表決)	代表理事選定/業務執行理事選定
7月3日	第2回ストラテジーWG全体会議	活動計画案・予算修正版案討議
7月13日	理事会・会員への報告	2020年 事業計画及び収支予算 修正版
10月15日	第3回ストラテジーWG全体会議	中間活動報告
10月28日	第16回理事会	2020年度事業中間報告
11月12日	中間監査	臼田監事と上原監事による中間監査実施
12月14日	理事への報告	中間監査報告
1月5日	第4回ストラテジーWG全体会議	活動モニタリング
2月5日	第17回理事会(書面表決)	新規入会希望会員の承認
3月12日	第5回ストラテジーWG全体会議	2021年度事業計画案及び予算案討議
3月29日	第18回理事会(書面表決)	2021年度事業計画及び予算の承認
3月29日	会員への報告	2021年度事業計画及び予算

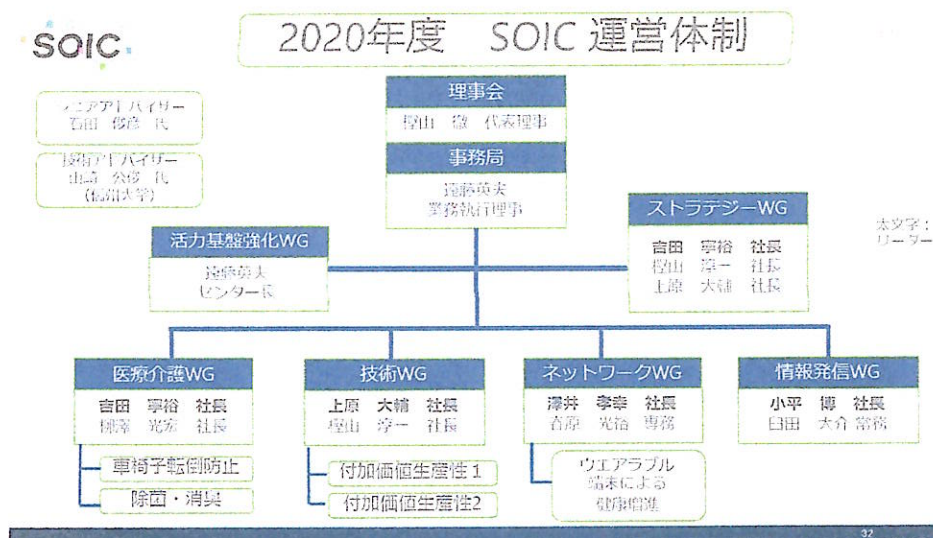
理事会



ストラテジーWG 全体会議



2) 組織体制

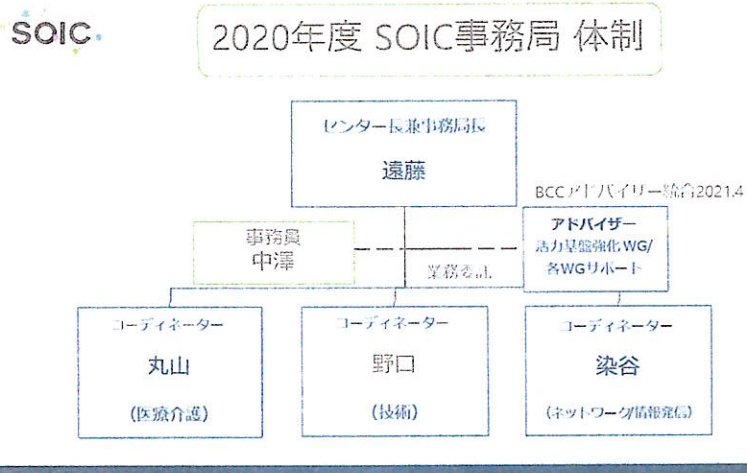


SOIC 各WG/分科会 登録メンバー

WGメンバー：経営層限定

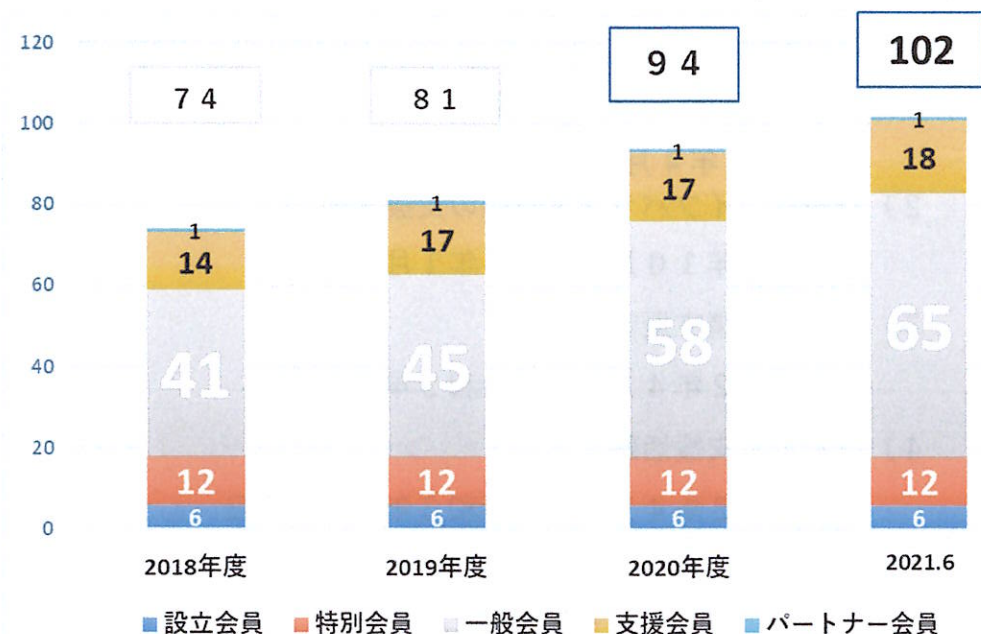
WG名	WGメンバー		分科会メンバー
	20.4月末	21.3月末	
ストラテジー	11	11	—
医療介護	10	15	16
技術	8	13	14
ネットワーク	5	7	5
情報発信	7	11	—
合計	41	57	35

3) 事務局体制



4) 会員数【2021.3.31 時点】

昨年度より 13 会員増えて 94 会員となる。(理事会承認後)
但し、2021 年 6 月 1 日時点にて 102 会員となる。(理事会承認後)



5) 事業評価 5 段階評価

ストラテジーWG メンバーによる令和 2 年度の事業評価査定結果を示します。

評価項目		評価	評価項目	評価	コメント
ビジョンに向けての方向性		4	会員の満足度	—	調査要
事業理念の達成度		4	会員の参加度合い	4	88%の会員参加
SOICらしさ	「人財づくり」をめざした多様性ある伴走型支援の展開	5	事業/活動プロセス	4	医療介護WG：5
	会員企業が主体となった活動推進	3	事業/活動結果・効果	4	
SOIC会員のメリット		3	財務評価	3	負担金比率の削減

* SOIC 会員の活動への参加度合（88%の会員が何等かの活動に参加する）

評価項目	①	活力基盤強化支援を受けた	39社	教育支援・補助金支援・個別支援
	②	WG活動に参加した	41社	
	③	イベントに参加した	46社	セミナー・見学会・勉強会

評価項目	対象会員数	3項目該当	2項目該当	1項目該当	未参加
特別・一般会員	68社	22	20	20	6
支援会員	17団体	10			7

2. 主な実施事業活動及び成果

A.	各 WG の活動状況	P. 5
B.	活力基盤強化事業の活動成果	P. 6
	1) 階層別人財教育講座の開催	
	令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月	
	2) ワークライフバランス事業の支援実施	
	令和 2 年 1 0 月～令和 3 年 1 月	
	3) 補助金申請支援活動	
	令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月	
	4) 個別企業支援活動	
	令和 2 年 4 月 5 日～令和 3 年 3 月 3 1 日	
	5) 関連機関・会合などへの講師派遣	
	令和 2 年 12 月～令和 3 年 3 月	
C.	事業成果	P.8
	1) 関連機関との関係強化	
	2) 各 WG の事業成果	
	3) 厳しい制限下での各種イベントの開催	
D.	成果物	P.13
	1) 試作開発助成金の活用による試作開発品の製造	
	2) リクルート用企業紹介サンプル動画作成 (SNS 発信用)	
	3) 医療介護 WG における成果物	
E.	その他	P.14
F.	各 WG の活動評価	P.15

A 各 WG の活動状況 （青字：済・実施中 黒：未実施）

WG	活 動 内 容
活力基盤強化	- オンライン教育の導入/WLBの聞き取り調査のリモート面接の導入 - 一時帰休者向け出前講座・WLB参加への資金援助
医療介護	- 病院・介護ニーズの吸い上げと地域企業シーズの適用可能なソリューション・ツールのビジネス化の検討 - 地域企業の健康支援製品の機能・性能向上の産学医ネットワークによる推進 - 佐久市との連携による健康増進システムのIT化の活用推進
技術	- コロナ対策製品の試作・開発費支援 - 技能者育成の機会創出 - 高付加価値化活動の推進
ネットワーク	- 新卒リクルーティングイベント企画（SNSの活用） - ウェアラブル端末による健康管理の調査・企画
情報発信	- 各社のコロナ対応の情報共有や支援策の集約と配信 - パンデミック対応のSOIC版BCPマニュアルの発刊（製造業） - 新卒リクルーティング向けコンテンツ作成 - ITツール活用方法についての模索

各 WG の打ち合わせ回数 （年間 68 回）

		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	年間
全体会議	医療介護WG	1	2	2	1	6
	技術WG	2	1	1		4
	ネットワークWG				1	1
	情報発信WG	1	1		1	3
	合計	4	4	3	3	14
スタッフ会議	医療介護WG	1	1		1	3
	技術WG	3	4	1	3	11
	ネットワークWG	2	3	4	4	13
	情報発信WG	2	5	4	5	16
	合計	8	13	9	13	43
分科会	医療介護WG			6	2	8
	技術WG				1	1
	ネットワークWG				2	2
	情報発信WG					0
	合計	0	0	6	5	11

B 活力基盤強化事業の活動結果

出前講座・新入社員フォローアップ研修・コロナ関連補助金支援・企業個別支援については、目標を上回る活動となる。

	活動テーマ	概要	KPI	2020	評価
1	階層別人材育成講座の展開	・階層別研修（集合教育）実施 経営者・中間管理職・佐久イノベーション講座・テーマ別・新入社員専門教育	50名 20社	30名 10社	
		・一時帰休時対応も含む出前講座の実施	50名 5社	139名 17社	
		・在宅勤務者向けを含むオンライン教育の導入	50名 10社	15名 5社	
		・新入社員フォローアップ研修	40名 15社	50名 12社	
2	ワークライフバランス事業の展開	・NPS聴き取り調査のWEB面接の導入・TV会議による結果報告	300名 10社	59名 3社	
		・WLB事業のフォローアップ指導（TV会議又は現場始動）	8社	4社	



（中間管理職研修）

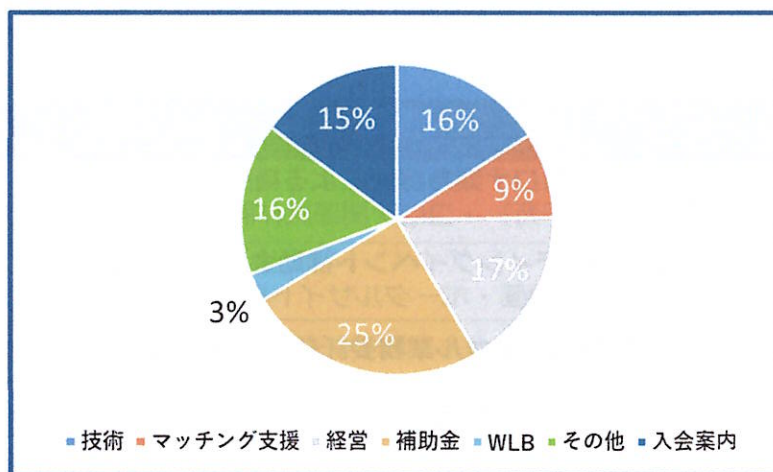


（新入社員フォローアップ研修）

	活動テーマ	概要	KPI	2020	評価
3	各種補助金 獲得支援活動	・ものづくり補助金支援（獲得補助金）	10社	5社 (5,763万円)	
		・その他補助金支援（佐久市 IT/試作開発費）	2社	29社	
		・雇用調整助成金相談・コロナ個別相談	40社	100社	
4	個別企業 支援活動	・コーディネーターによる経営相談・事業開発・ビジネスマッチング支援	30件	85件 74社	
		・BCC アドバイザー派遣・CDによる技術支援/特許支援	20件	16件 16社	

企業個別支援(101 件)の内訳

昨年度と比較して、技術支援が減少し補助金・経営支援が増加する。



講師派遣支援

No.	イベント名	期日	主催	内容	人員
1	BCPセミナー	12月1日	佐久商工会議所	講演：BCPマニュアル	AD 1
				講演：補助金制度	CD 1
2	インターンシップ 発表会講評	12月11日	佐久平総合技術 高校	インターンシップ発表指導	CD 1
3	佐久ロータリークラブ	12月14日	佐久ロータリー クラブ	講演：Well-being の考え方	CD 1
4	経営計画策定セミナー	3月25日	佐久商工会議所	講演：補助金制度の説明	CD 2
5	IT 個別相談会	3月	佐久商工会議所	企業の相談（8社）	AD 2
6	事業再構築補助金相談	3月	佐久商工会議所	企業の相談（4社）	CD 3

事業収入

新型コロナ感染拡大に伴い、個別支援企業・WLB 事業参加社数は減少する一方、一時帰休者向け教育支援金を活用しての人財育成 出前講座が人気となる。

項目	内容	予算（円）	実績（円）
WLB	参加費	600,000	189,950
人財育成	参加費	1,300,000	1,673,000
もの補助	成功報酬*	600,000	864,440
個別支援	支援費	120,000	33,000
合計		2,620,000	2,760,390

* もの補助の成功報酬のうち、345,300 円は令和 3 年度 4 月に入金される。

C 事業成果

* 事業成果－1 関係機関との関係強化

特に、佐久市に対して7月に新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急提言書を提出し、これに基づく佐久市の2つの補助金（IT・コロナ関連試作開発）を予算して頂くことになる。

WG	成果内容
佐久市	コロナ緊急提言による補助金設定 IT補助金（6千万）・コロナ関連試作開発補助金（2千万）
	リクルーディングイベント補助金獲得予定（2021） 企業紹介動画・ポータルサイト構築（1400万円）
長野県	プレメディカル業務委託費受託（146万円）
佐久商工会議所	商工会議所事業に関する業務委託費受託（135万円）
関東経済産業局	Push型モデル支援機関として栃木県 鹿沼市/静岡県 富士市の 社団法人化に向けての助言支援

* 事業成果－2 各 WG の事業成果

WG	成果内容
医療介護	- 医療介護ニーズに基づく2分科会（車椅子、除菌消臭の設立） - 健康支援製品の個別プロジェクトで新規売上500万円 - 医療介護関係の試作開発助成金支援 7件 （恵仁会・コリンズエモーション・吉田工業）
技術	- 新製品試作開発助成金支援 3件 （タク技研・シナノ・西軽精機） - IoT分科会・山崎ワークショップ・Well-being企業見学 設立
ネットワーク	ウェアラブル端末による健康増進構想の構築
情報発信	中小企業企業向けBCPマニュアル発刊（感染症・災害対策）

医療介護 WG * 健康支援製品の機能・性能向上

	企業名	状況
除菌・消臭装置の医療向け 新製品の開発	(株) ナノシード	群馬大学・前橋工科大学にて拡散状態の可視化を行い、 高さ3m100畳の広さに拡散していることを確認
抗ウイルス材を用いた 高齢者用杖の開発	(株) シナノ	抗ウイルス材を握り部分と先端に埋め込んだ杖を開発中 分析機関が混み合っており、抗ウイルス評価の順番待ち
E=COREを用いた新素材 掛布団の開発	(有) ケーアンド ケーメディカル	抗菌、耐水性を向上させた素材を布団、クッションに適用 雨宮病院やリゾート地での試行で好評
水を加えるだけで使える 酸素生成器の開発	(株) ケーアイエス	試作品(500個)が完成し、安全性評価試験を実施 海外を含むテスト販売を展開中
3Dプリンタを用いた 各種器具の試作開発	恵仁会 くろさわ病院	椅子に座った際の杖ホルダ、電動ベッドのリモコンカバー、車 椅子の取っ手などをSOIC助成金を活用して試作

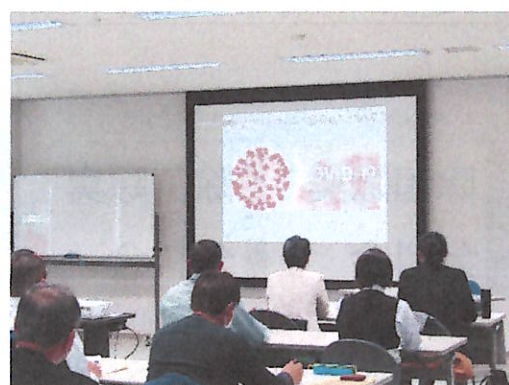
* 事業成果—3 厳しい制限の中での各種イベントの開催

○数字は参加人数であり、令和2年度は延 318 名の参加者となる。

1) 医療・健康関連セミナー



(志木市交流会)



(新型コロナウイルス対策セミナー)

2) 医療介護 WG 分科会

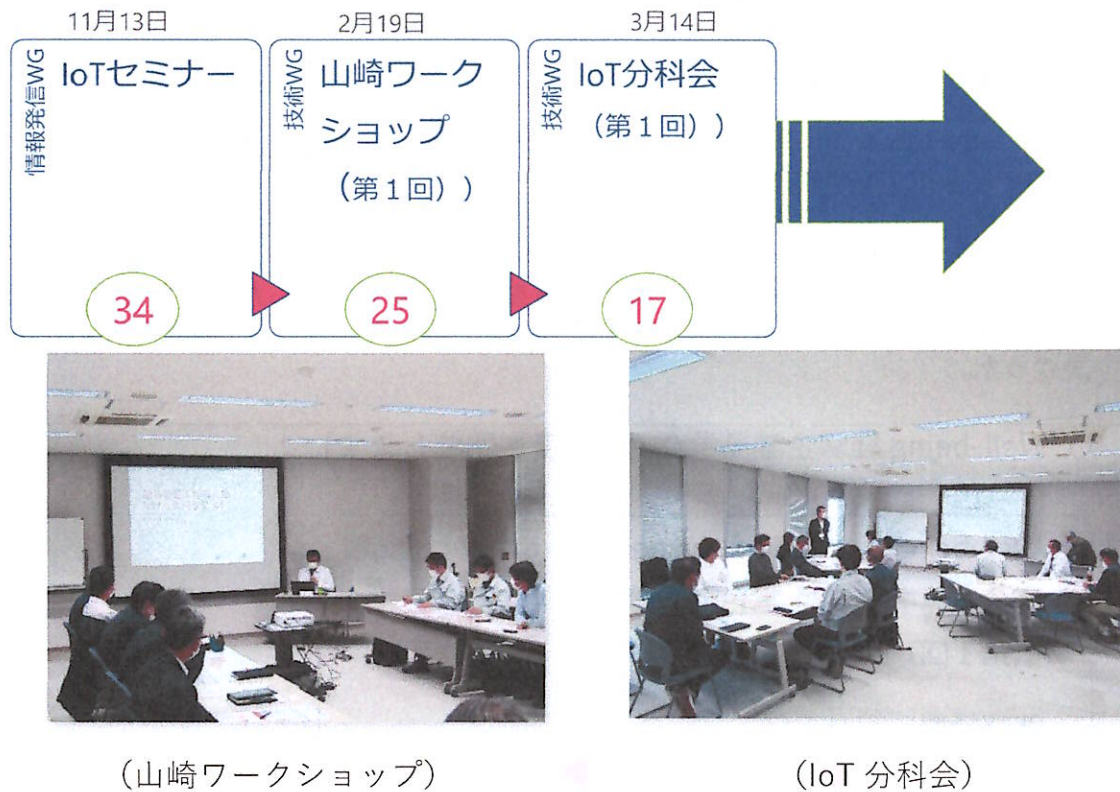




シーズ（製品名）	ご意見
キセノンUVランプ （クリアバルス）	普段は人がいない場所には使えるかもしれない 照射後の環境清掃が不要ならメリットがある
要時生成型亜塩素酸イオン 水溶液（A2Care/ナノシード）	バッテリー駆動ができると持ち運びに便利 佐久総合病院で保育所と一般病棟で試用し、 保育所スタッフに好評
安定型次亜塩素酸ナトリウム （セイバーJIN）	塩素系消毒液が長期保存できる点が特に落ちない 塩素を細かな粒子で飛ばすと、人体にも影響が あるのではないかな？
活性炭/銀フィルタ （エコ・クリーンラボ）	汚物処理室等で使えそう 匂いは職員のモチベーションに大きく影響する
光触媒 （ナノシルバーワン）	高頻度に人が触れるところではウイルスが残留する 可能性がある 結局ふき取りが必要になるのではないかな？
足踏み式ポンプスタンド	紹介いただいたシーズで一番期待。電源不要が良い 汎用品のポンプが取り付けられるようにしてほしい アルコールを小分けして補填するので、タンクが取 付けられると便利



3) 技術関連シリーズセミナー・勉強会 (今年度も継続されます)



第一回山崎ワークショップに参加し、どのようなことを学びましたか？

- ・ 大学と民間企業の共同研究の進め方
- ・ 大学との共同研究のハードルが下がりました。
- ・ ロボットがどのように利用されているか？ 情報収集・工夫の大切さ
- ・ 取得した画像情報と比較する元データの処理の仕方 (いろいろな方面から比較を行い整合率を上げる)
- ・ 自動機を用いて設備を構築する際の具体的な開発事例や他社の応用について
- ・ 大学との付き合い方について学べる部分が多かった
- ・ いろいろな事例を聞いたことがとても収穫でした。

4) 佐久技専を活用した技術講座



SOIC ものづくり講座の受講者の感想・要望は？

- ・ いままであいまいだった図面の読み方、測定の仕方等、納得する形で十分理解することができたので良かったです。
- ・ 普段あまり触ることの無い測定具を使用できて良かった。今後、実務で活用できるようにしたい。
- ・ 今回、図面の読み方、測定について、基礎から学ぶことができました。忘れていた部分もあり、再度見直すことができました。
- ・ 集中講座だが、よい深めたい部分、全く初めて知ることなどが、もう少し時間をかけて勉強したかった。基礎としてはすごく良い講座でした。
- ・ 時間があれば、表面性状（粗さ）のところを、もう少し勉強したかったです。
- ・ 2回目の内容が難しかった。最後のモノを図るとき、もう少し簡単な形のものが良かった。

5) Well-being 経営企業見学会（今年度も開催します）



見学会に参加しての感想は？

- ・ 社員の幸せを大切にすることがあらためてわかった。
- ・ 他社の経営理念を知ることができた。
- ・ 社長の理論に基づいた考え。
- ・ フラットな組織は理想的で、実現された経緯が良くわかりました。
- ・ 話をされている社長自身が幸せそうに見え、お話しに現実味を感じたため。
- ・ 社長のすばらしい考えを知ることができたこと。とても良く勉強されている事がわかりました。
- ・ 自分が持っていない考え方を聞くことができて、大変為になった。
- ・ 幸せの大切さを学べた。
- ・ 社長が WLB の知識があって説明がわかりやすいところが良かった。
- ・ 心に染みる言葉をいただきました。
- ・ 資料もわかりやすく、質疑の多い活発な Mtg であった。
- ・ 社長のキャラクターが幸せ経営の軸になっている。トップの意識（思い）が伝わっている。仕事が自分事になっている。
- ・ 会社全体の分析に対して、社長の決断、覚悟が参考になった。
- ・ 心を打たれる話が多く、大変勉強、参考になりました。
- ・ 経営者の声が生で聞けた。
- ・ 幸せ経営をさらに強化していく。

D 成果物

1) 成果物例ー1

試作開発助成金

SOIC 独自の助成金と長野県の業務委託に基づく助成金による支援内容です。

No	SOIC	事業名称・内容	助成金額
1	タク技研	飛沫防止シールドの改良・進化・新展開	¥ 170,000
2	シナノ	火吹き棒開発	¥ 200,000
3	西軽精機	飛沫防止パーティション用マイクスピーカーの開発	¥ 200,000

No	長野県委託金	事業名称・内容	助成金額
1	恵仁会	モノづくり工房SoreEne (3Dプリンタ工房)	¥ 66,000
2	恵仁会	モノづくり工房SoreEneによる自助具の試作開発	¥ 86,000
3	コリンズエモーション	酸素ボンベキャリアの試作・開発 (移動ツール)	¥ 30,000
4	吉田工業	酸素ボンベキャリアの試作・開発 (1号機:恵仁会向け)	¥ 97,000
5	吉田工業	酸素ボンベキャリアの試作・開発 (2号:機佐久病院向け)	¥ 100,000
6	吉田工業	酸素ボンベキャリアの試作・開発 (2号:機浅間病院向け)	¥ 100,000
7	吉田工業	足踏み式ポンプスタンドの試作	¥ 93,000

2) 成果物例ー2

リクルート用企業紹介サンプル動画作成 (SNS 発信用)

3 社の動画を下記 URL にてご覧いただけます。

<https://youtube.com/playlist?list=PLdIRKVTUcCqmmi4b6LkKwCaC6BehuydZ>

対象会社：株式会社 シナノ, 株式会社 西軽精機 , 長野吉田工業 株式会社

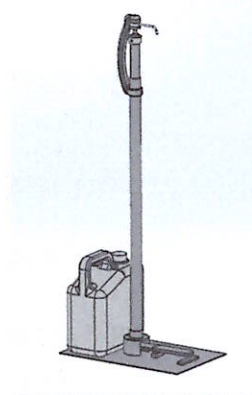
3) 成果物例ー3

医療介護 WG の分科会からの事例

車椅子分科会：車椅子アタッチメント
(車椅子に酸素ボンベ・点滴装置を結合)



除臭・除菌分科会：足ふみ式
スタンド (電源不要のアルコール除菌)



E その他

- 1) 佐久商工会議所 ビジネスキャリアセンターが3月31日付けにて解組となり、所属アドバイザーが4月1日付けにてSOICに統合されました。
- 2) SAKU メッセ実現に向け、SOIC が事務局となり連絡協議会を設立しました。今年度の開催については、4月より設立された実行委員会にて検討されましたが、今年度のリアル展示会の開催は中止とすることが決定しました。

SAKU メッセ開催の目的

B to B 展示会とリクルーティングイベントを通して
「魅力ある佐久の企業」と「健康都市SAKU」を
知ってもらい、ビジネスと人を呼び込み、
Well-being city SAKU 「しあわせ都市SAKU」の
実現を目指す

同時に市民にも、SAKUの魅力を体感してもらう

SAKU メッセのコンセプト

1. 県外への発信・ビジネスマッチングの場である
2. 段階的にブランドイメージを定着させる
第一段階 製造業・健康産業を中心
3. 移住・雇用の地方回帰の推進の場である
4. 地域住民にとって誇れるイベントである

SAKU メッセ 2021 の開催案

1. 「SAKUメッセ」のブランディング
SAKUメッセ2021展示開催中止を受けて、SAKUメッセ2022に
向けた「Pre-SAKUメッセ」のブランドイメージの発信
(WEB戦略)
2. ビジネスマッチングのリモート開催
3. リクルーティングイベント
ハイブリッド会社説明会+リモートリクルーティング開催

F 各 WG の活動評価

1. 医療介護 WG

	活動テーマ	活動概要	7-9	10-12	1-3	評価
1	病院介護ニーズの吸い上げ地域企業シーズ活用によるソリューション・ツール検討	アンケート・現場見学・意見交換等によるニーズの吸上げとシーズのマッチング	アンケート実施 分科会設立	除菌消臭 ご意見伺い		
		ワークショップ・研究会による現場で使えるソリューション・ツールの試作評価		分科会 ワークショップ開催	分科会 開催 感染症 対策C	
2	地域企業の健康支援製品の機能・性能向上	除菌・消臭装置の医療向け新製品の開発	ウイルス効果 確認	新製品 開発	拡散 可視化	
		抗ウイルス材を埋込んだ高齢者用杖の開発	握りカスタ マイズから シフト	抗ウイルス 評価待ち	抗ウイルス 評価待ち	
		E=COREを用いた新素材掛布団の開発	特性評価	情報収集	顧客開拓	
		水を加えるだけで使える酸素生成器の開発	試作品 完成	販促活動	顧客開拓	
		3Dプリンタを用いた各種器具の試作開発	試作ラボ 開設	試作ラボ 活用	試作品 活用	
3	ITを活用した健康増進システムの提案・推進	志木市など先進自治体の情報収集や信州大社会基盤研究所と連携した基礎調査		志木市との交流会 開催		
		健康ポイントによるインセンティブ等、市へ具体的施策の提言			ウェアラブル 端末 分科会	

2. 技術 WG

	活動内容	成果	評価
1	コロナ対策製品等の試作開発費支援	①SOIC助成(3件):(株)タク技研、(株)シナノ、(株)西軽精機 ②県業務委託金:恵仁会(2件),コリンズエモーション, 吉田工業(株)(4件)	
2	技術者育成の機会創出 (佐久技専と連携事業)	・ 佐久技専見学会&講座説明会 (16社、25名参加) ・ SOICモノづくり講座 (8社、12名参加)	
3-1	技術基盤の強化	・ 第1回山崎ワークショップ開講 → 来年度継続 ・ 難削材加工分科会、IoT分科会を開設 → 来年度から本格的活動開始	
3-2	企業間交流活動の促進	・ ウェルビーイング経営企業訪問を実施 → 来年度継続 (3月18日:(株)西軽精機様)	

3. ネットワーク WG

	活動テーマ	概要	7-12	1-3	評価
1	新卒リクルーティングイベント企画 (SNSの活用)	学生リクルートに関係する雇用斡旋の組織との情報交換会	佐久市労政係、佐久平総合技術高校と意見交換	佐久平総合の進路・就職担当とZOOM会議	
		リモートリクルートのIT系企業・関係者による勉強会	ワークテラス佐久スタッフと意見交換会	SNSサイト企画（吉田AD）	
		SNSを活用したリモートリクルーティングの共通プラットフォームを企画	情報発信WGと連携	SNSコミュニティー構想まとめ	
2-1	ウェアラブル端末による健康管理の調査・企画（1）	ウェアラブル端末の技術動向についての勉強会の開催	・TDK様と情報交換 ・「ウェアラブル端末と健康管理」講演会開催	バイタルデータ取得デバイスの調査継続	
		ウェアラブル端末による健康データの収集についての勉強会の開催	・バスカル様、マイクロストーン様と意見交換 ・ウェアラブル分科会設置	・分科会活動開発計画、補助金の検討	
2-2	ウェアラブル端末による健康管理の調査・企画（2）	コロナ対策、熱中症向けに従業員の健康管理への活用を検討する。基礎フィールドテストの計画案をまとめる。	バスカル様へ協力要請、システム要件定義書の策定	・バスカル様とのNDA、基本契約を締結 ・システム定義書完成	
		ウェアラブル端末による職場テスト、データ解析及びアンケート収集	プロトタイプ完成、職場実証テスト検討	試行テストの実施を延期（職場での実証実験は来期以降）	

4. 情報発信 WG

	活動テーマ	概要	7-12	1-3	評価
1	・各社のコロナ対応の情報共有 ・コロナ支援策の集約と配信	各社のコロナ対策(感染防止策など)の実例を収集しWebで公開する。	会員企業58社へ新型コロナウイルス対策、BCPのアンケート実施、結果をメール配信	完了	
		コロナ支援策の情報源をSOICのHPにリンク	パンデミック対応BCPマニュアルの制作、配信（情報源をHPに掲載）	完了	

2	パンデミック対応のSOIC版BCPマニュアル	加藤CDによる感染症に対応したBCPのマニュアル検討と連携する	BCPマニュアルを全会員へ配布	完了	
		1の情報収集でBCPに関わる質問を追加して、各社がBCPマニュアルを作成するための見本を提供する			
		加藤CDによる、BCPマニュアルに関するセミナー開催	商工会議所のBCP経営計画セミナーにて講演	完了	

3	企業ブランディング(新卒リクルーティングなど)向けのコンテンツ制作	各社の自社紹介の動画コンテンツ作成をサポートする。	動画制作（サンプル1社）	動画制作（3社）	
		コンテンツ制作とWebサイト構築を検討する。（ネットワークWGと連携）	・リクルーティング支援事業企画書（WEBサイト企画原案）を作成 ・佐久市と情報交換	・佐久平総合技術高校にて動画評価 ・WEBサイト構築チームによる企画は来期へ	
		リクルーティングに関する外部講師による講義	ワークテラス佐久スタッフなどと交流会	—	

